

2003年11月7日  
株式会社エヌジェーケー

## **NJK、日本発 ビジネス・インテリジェンス・ツールで海外進出！** **新製品“DataNature/E 英語版”発売**

株式会社エヌジェーケー(東証2部本社：東京都目黒区中目黒 4-8-2 代表取締役社長：谷村 直志、以下NJK)は、特許技術を実用化したビジネス・インテリジェンス(BI)ツールの英語版「DataNature/E 英語版」を11月14日に販売開始します。

「DataNature/E」は NJK が開発した BUI (ボタン・ユーザー・インターフェース) 技術を採用することにより、事前の設定やプログラムを要せずに、画面上に自動生成される “ボタン” をマウスクリックするだけという極めて簡単な操作で、情報の活用・分析を可能にしている BI ソリューションです。「DataNature/E」をはじめとした DataNature シリーズはその優れた操作性が高く評価され、1996年の発売開始以来、業種業務を問わず、国内の大手企業から中小企業まで幅広く導入され、5,000社5万5千ユーザーに利用されています。

NJK は、BUI 特許を日本のみならず海外でも取得し、海外市場参入を視野に入れマーケティング・開発を行なっています。「DataNature/E」の大口ユーザーである三洋電機株式会社様を始めとした海外に拠点を持つ大手の日本企業や外資系企業から海外の生産・販売拠点でも導入したいという強い要望が多いこと、また NJK の販売パートナーで海外に展開中の SI 企業から取り扱いの要望が多いことから、今回「DataNature/E」英語版を発売することとなりました。

NJK は海外展開の第一歩として、海外進出中のビジネスパートナーと協業し、日本企業の生産拠点多く且つ経済成長が著しいアジア地域から販売を開始します。

今後は、BI の先進国であり市場規模の大きい欧米への販売や、その他の言語への対応も視野に入れ、海外市場で日本発 NJK オリジナルパッケージソフト事業の拡大を図ります。

この発表について、以下の方より賛同文を頂いております。

【三洋電機株式会社コンポーネント企業グループ セミコンダクターカンパニー様】  
「三洋電機株式会社 コンポーネント企業グループ セミコンダクターカンパニーは、  
「DataNature/E 英語版」の発売を歓迎いたします。  
「DataNature/E」は特別なスキルが必要ないため、セミコンダクターカンパニーではエンドユーザーの“自分自身で情報活用したい”というニーズに対応でき、ビジネスの大幅なスピ

ードアップに貢献しています。

今後、セミコンダクターカンパニーでは、日本国内のみならず、アジアを中心とした海外拠点への導入も予定しておりますので、NJK には、日本発のパッケージソフトとして海外での普及に努力していただき、製品の更なる使い勝手の向上と、英語版以外の言語（特に中国語）への対応を期待します。」

#### 動作環境

##### サーバー

基本ソフトウェア：Windows2000 / NT4.0 ( Server または Workstation )

本体 ( C P U )：上記基本ソフトウェアが支障なく動作する環境

推奨メモリ：256MB 以上 ( 最低 128MB 以上 )

ディスプレイ：256 色以上、解像度 1,024 × 768 ドット以上

##### クライアント

基本ソフトウェア：Windows98 / 2000 / ME / NT4.0 ( SP4.0 以上 )

本体 ( C P U )：上記基本ソフトウェアが支障なく動作する環境

推奨メモリ：128MB 以上 ( 最低 64MB 以上 )

ディスプレイ：256 色以上、解像度 1,024 × 768 ドット以上

#### DataNature/E 英語版 標準価格

##### (1) DataNature/E 英語版 基本セット

基本セット ( 1 サーバー / 5 ユーザー ・ ライセンス ) : ¥900,000

##### (2) オプション製品

DB アクセス機能 ( 1 サーバー ) . . . . . ¥200,000

Web 出力機能 ( 1 サーバー ) . . . . . ¥1,000,000

#### 本件に関する問合せ先

株式会社エヌジェーケー

ニュースリリース

経営企画部 遊佐 英彦 ( ゆさ ひでひこ )

TEL : 03-5722-5700

E-MAIL : yusa-hd@njc.co.jp

製品

ソフトウェアパッケージ事業部マーケティング部

斎喜 峰隆 ( さいき みねたか )

TEL : 03-5722-5766

E-MAIL : saiki-mn@njc.co.jp

Web サイト : <http://www.njc.co.jp>

\*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

## DataNature (データネチャー) について

データネチャーは、株式会社エヌジェーケーが取得したBUI特許(操作ボタンの生成、検索および表示に関する一連の特許)を全面的に実用化することで、既存のデータから操作用ボタンを自動生成し、プログラムを一切必要とせずにOLAP等に代表されるデータ分析の最新機能(スライス&ダイス、ドリルダウン等)をボタン選択だけの簡単な操作で自在に使うことができるようにしたソフトで、エンドユーザーによる本格的なデータ活用を容易にしました。

データネチャーは、1996年5月にバージョン1.0の発売を開始。簡単な操作で多様なデータ活用およびデータ分析を行うことができ、パソコンに熟知していないエンドユーザーでも自動的に生成されたボタンで簡単に操作を行うことができ、分かりやすく使いやすいとして、「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー'96」(財団法人ソフトウェア情報センター)を受賞するなど、各方面から高い評価を得ています。

2002年1月に、クライアント/サーバ型の『DataNature/E』(データネチャー エンタープライズ)を発売。3月にはDataNature新バージョン(V4.0)を発売。また2003年6月にはLinuxサーバ上で稼動する『DataNature/E Linux Server 対応版』を発売しました。現在約5,000社(5万5千ユーザー)で使用されています。

## DataNatureの軌跡

1996年 5月	『DataNature (Ver 1.0)』 発売開始
1996年 10月	「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー'96」受賞 財団法人ソフトウェア情報センター主催(後援:通商産業省、朝日新聞社、日刊工業社)でビジネス・アプリケーション分野での受賞。選出理由は、「簡単な操作で多様なデータ活用及びデータ分析を行うことができる」、「ボタンを自動的に生成し、データ操作を簡単に行うように工夫されている」、「パソコンに習熟していないユーザーでも多様な作表やグラフ化を簡単に行うことができ、分かり易く、使いやすい」、「ローエンドのパソコンユーザーでも、情報を活用して、自分の本来の業務を効率的に進めることができる。」などがあげられている。
1997年 5月	『DataNature 2』 発売開始
1998年 4月	『DBport (Ver 1.0)』 発売開始
1998年 4月	IBM Netfinity 3500へバンドル開始(DataNature 2/DBport) IBMの中堅企業向け統合ソリューションパック「IBMファーストステップ」

	キット for ロータス ドミノ」の中にソフトウェア・バンドルとして採用。IBMのNTサーバー「Netfinity 3500」にバンドル販売。
1999年 7月	『DataNature 3』 / 『DBport(Ver.3)』 発売開始
2000年 4月	『商・蔵奉行シリーズ対応版DataNature 3』 発売開始
2000年 7月	『e-PACK/BI』 DataNature 3をOEM提供 IBM AS/400用ERPパッケージ「e-PACK シリーズ」の分析用ツールとして株式会社エル・ディー・エフ様にOEMでDataNature3を提供、「e-PACK/BI」の名称で発売開始。
2000年 12月	『DataNature Lite for Excel』 ダウンロード版 発売開始
2001年 3月	『DataNature Lite for Excel』 パッケージ製品版 発売開始
2001年 5月	『DataNature for SymfoWARE Navigator』 発売開始
2001年 6月	『DataNature 3 for iSeries』 発売開始
2001年 8月	『DataNature for Express 5800』 発売開始
2002年 1月	『DataNature/E (エンタープライズ)』 発売開始
2002年 3月	『DataNature 4』 発売開始
2002年 4月	『DBportSE』 / 『DBport Ver.4』 発売開始
2002年 10月	『DataNature for iSeries(ver.4)』 発売開始
2002年 11月	『InfoNature/S』 発売開始
2003年 4月	『「CORE Plus (コアプラス)」情報活用モジュール』 発売開始
2003年 6月	『@Form (あっとフォーム)』 発売開始
2003年 6月	『InfoNature/S for imageRUNNER』 発売開始
2003年 6月	『DataNature/E Linux Server 対応版』 発売開始

## BUI(ボタン・ユーザー・インターフェース)特許について

BUI(ボタン・ユーザー・インターフェース)とは データや情報活用をボタン選択で実現する新しいコンセプトに基づく技術です。

### 国内取得特許：

- 1997年10月 「データから生成するボタン」  
特許第2702416号 「コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及びこのボタンの選択状態記憶方法」
- 1997年10月 「自己増殖するボタン」  
特許第2702420号 「コンピュータ処理用操作ボタンの自己増殖方法」
- 1998年3月 「操作履歴を記憶するボタン」  
特許第2760775号 「コンピュータ処理用操作ボタン履歴を記憶し再表示する方法」
- 1998年7月 「画像や映像を出力するボタン」  
特許第2808539号 「コンピュータ処理用操作ボタンのマルチメディア情報による表示方法」
- 1998年7月 「データ値を診断するボタン」  
特許第2808540号 「コンピュータ処理用操作ボタンの自己診断情報表示方法」
- 1998年10月 「超高速データ識別ボタン」  
特許第2837810号 「コンピュータ処理用操作ボタンによるデータ検索方法」
- 2000年7月 「思考ニーズを支援するボタン」  
特許第3091095号 「コンピュータ処理用操作ボタンの自動選出表示方法」
- 2002年4月 「利用ニーズに適応するボタン」  
特許第3320572号 「コンピュータ処理用操作ボタンの最適化表示方法」

### 米国取得特許：

- 1998年10月 「上記国内特許をすべて包括」  
Patent Number : 5 8 2 1 9 2 6  
「METHOD OF GENERATING AN OPERATING BUTTON FOR COMPUTER PROCESING, METHOD OF RETRIEVING DATA WITH THE OPERATING BUTTON AND METHOD OF DISPLAYING THE OPERATING BUTTON」

## BUI特許の拡充について

国内特許出願：

2000年3月 「コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及び該操作ボタンのカスタマイズ方法」

特願2000-66856

2001年2月 「ピア・ツー・ピアで情報を共有し活用する方法」

特願2001-28109

2002年7月 「コンピュータによる多次元データ処理方法」

特願2002-216735

以上